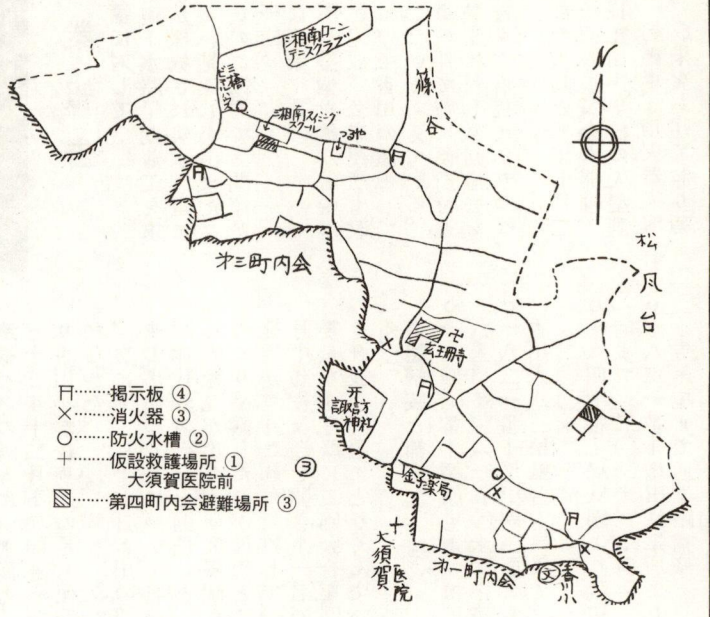


町内会シリーズ④



第四町内会

自然に囲まれ環境良好 さらに大きな親睦の輪を!!

【地区】

私達の住む香川第四町内会は字東、篠谷、北、すなわち東は松風台に隣接し、西は第三町内会北部にまたがる地域を言います。特に北部にはなだらかな丘陵にめぐまれ、緑の多い地区です。山林が多く静かな環境に恵まれた地区であります。

香川の各町内の中では最も面積が広く、ローンテニスクラブ玄瑠寺などもあります。

【環境】

環境的には非常に恵まれてはいるものの、道路、下水の整備がおくれ、下水の完備しているところがほとんどない有様です。皆様方のご協力を得て一日も早く皆さまの御期待にそよう努めていきたいと思っております。又、山林が多いため山林への「ゴミ」の投げ捨てが多くせつかつくの緑もだいたなくなっているところが数多く見られます。ひとりの心掛けが良き町に。



第四町内会長 石嶋 一 男

昭和五十五年三月に町内会長に推され、お引受けしてからの年が過ぎようとしています。当初それは、小さな舟で大海へ、遭いだす様なものです。皆様方

の御協力、御支援を賜りながらこの一年、この小さな第四町内会丸は、荒波や、強風に、あおられながら大海原の中ほどにかかって参りました。ここは四方どこを見ても水平線しか見えない所です。たった一人が一生懸命漕ぎ進むでも、舟は進路を決めることすらできません。会員の方々の協力があつてはじめて町内会の役員も充分な活動ができるのです。一日も早く、大海原を、乗りきれられる様会員の皆様

【一人ひと】

第四町内会の人はどうも消極的……との声をよく聞きます。地区の運動会に於いても出る人は一部の所の人達に限られて他はお願いしてもなかなか出て頂けない、と体育振興会の人達のお話です。

スポーツを通して会員相互の親睦をはかろうとファミリースポーツクラブを発足させる事になりました。

春四月には第一回の集りを計画しております。家族そろって広場でソフトボールなど楽しみ仲良くやつていきたいと思えます。

【今後のとりくみ方】

当地区は中心に水田地帯があり北地区と東地区を大きく分けております。

そのために何かと会員相互の連絡がとりにくくなっていることはゆがめない事実です。

この様な問題を解決するためにも会員相互の親睦を密にして横の連絡をとりながら地域の発展に努めていく必要があるのではないのでしょうか。

そのためには会員の皆様方の親しみ易い会合を数多く持ち、楽しさの中から地域の将来を見つめて数多くのご意見・ご希望を吸収しながら町内会活動を続けていけるような組織づくりが大切ではないでしょうか。

東海地震の問題もさかんにさわがれております。

自治会でも自主防災組織をつくり、この問題にも懸命に取り組んでおります。

遠くの親戚より近くの他人、との言葉どおり、近所の人達がお互いに協力し合い、災害時にも被害を最少限にとどめるよう、努力いたしましょう。

自治会館の運営について

昭和五十一年秋落成、会員の交流の場として幅広くご利用いただいている訳ですが、本年度末で満五十年になります。

市の条令によると修理費補助金が五年毎の規制があります。五十六年度中には修理する事が不可能になりました。

その上会館周囲の土留、外柵工事等を含めて最低二〇〇万円程度の予算が必要になります。

現在までの利用状況を考えますと、建設当時公共団体は無料でしたが、他の利用団体の使用料も含めて、会館の特別会計はジリ貧の一途に拍車をかけております。

昨年六月特別会計の件につき

運営委員会に検討を要請しましたが、綿密な調査、協議の結果が二月に答申されました。

内容については、収入財源の見直しについては施設に見合った費用が必要であること、高額の使用料は避けるべきだが適正な料金による予算編成をすべきであること等々であります。

現在役員会はこの件に関し検討を加え新年度に具体策を練りたいと考えております。

香川地区は地区の顔であるといわれています。

自治会館は会員の顔だと考えます。

皆様のいこいの場として将来の発展のためにも特段のご協力をお願いいたします。

(自治会長記)



香川春のチャリティ フェスティバル

さる三月十五日(日)晴天に恵まれながらも春一番の吹き荒れる中を近在の若者達も多数参加し、商興会始めか組(結成七周年)等の協賛で大小の神輿とバトンパレードが催されました。

この行事を意義あるものにといたうことで福祉施設のない香川では自治会へ寄付し防災に役立てて欲しいという事です。

第43回高南駅伝大会に 香川男女チーム大活躍

去る一月十五日、茅ヶ崎市恒例の駅伝競争大会が北陵高校周辺に開催されました。一部が各地区対抗の男子、二部は市内実業団対抗、三部に地区対抗の女子

寄付 (香川自治会へ)

- 金 追善供養のためご寄付いただきました。
- 金 老万円也 仲川 ケイ様
- 金 五万円也 宮代 康平様
- 金 参万円也 高木 正春様



春一番が吹き始めました。手さぐりで出発し、少しも皆さんに読んでもらいたく願う一年過ぎました。任期が二年の為、引継ぎ同じメンバーで編集することになります。

編集後記

- 16日 育成推進協議会二回
- 15日 自治会役員会
- 14日 自治会役員会
- 11日 自主防災部
- 8日 自主防災部
- 7日 自主防災部
- 4日 自主防災部
- 3日 自主防災部
- 22日 自主防災部
- 21日 自主防災部
- 15日 自主防災部
- 8日 自主防災部
- 31日 自主防災部
- 25日 自主防災部
- 1日 自主防災部

自治会日誌

- 春風 寝返り打ちて夜が明ける
- さよならと 別れし後に春の星
- 箒売り おぼろの角を消えにけり
- 床上げの 舌に冷き木の芽和え(酒井なを江)

氏名	役職	人数	月組	日
小室直司	第二町内会	46才	1月組	12日
毛木吉次	第一町内会	76才	1月組	13日
仲川忠賢	第三町内会	63才	1月組	13日
宮代友吉	第三町内会	74才	1月組	18日
椎野キミ子	第一町内会	50才	2月組	7日
三浦たけの	第四町内会	90才	2月組	24日
高木貞殿	第二町内会	62才	2月組	27日
原木竹夫	第四町内会	45才	2月組	27日
浜谷信雄	第三町内会	44才	2月組	27日